

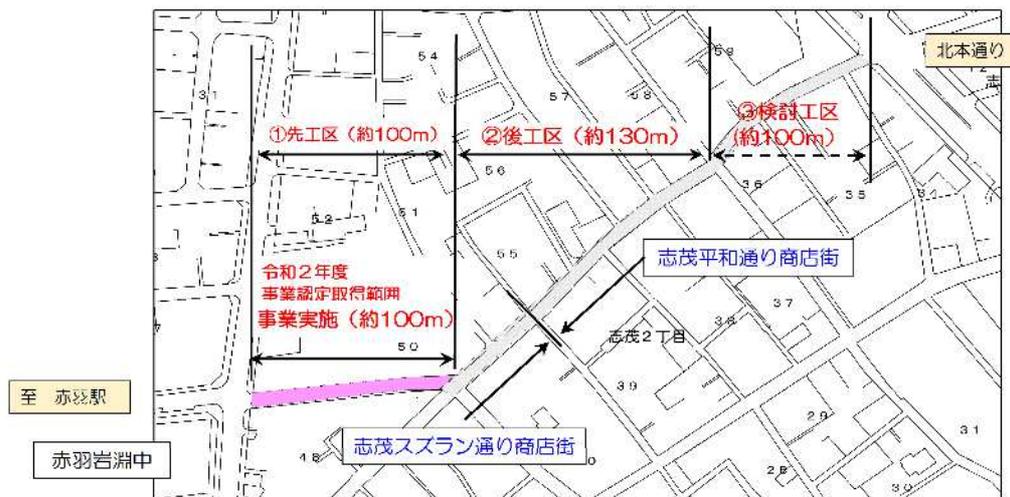
志茂無電柱化チャレンジ事業の進捗状況等について

1. 要 旨

志茂地区で進めている「無電柱化チャレンジ事業」については、事業環境を踏まえ、令和2年度に対象路線を3分割し、先工区について東京都から事業認定を取得した。

事業地沿道の用地取得や地下埋設配管の輻輳等、事業推進には多くの課題を抱えているが、現状における先工区及び後工区・検討工区の進捗状況について報告する。

2. 計 画 図 (事業方針)



- ① 先工区 事業化する工区
(令和3年3月：事業認定取得)
- ② 後工区 事業推進に用地取得が必要な工区
- ③ 検討工区 事業推進に用地取得及び地下埋設配管の輻輳が課題となっている工区

3. 経 緯

令和3年3月 地域開発特別委員会に現在の事業方針を報告
先工区において事業認定取得

令和3年度 予備設計及び用地取得交渉の実施

4. 先工区における進捗状況

令和4年度の詳細設計に向けて、電線共同溝等の設置など技術的な検討を踏まえ予備設計を行うとともに、地下埋設配管3D調査をもとに試掘調査を行い、目視による地下埋設配管の状況調査を実施した。

併せて、沿道住民への個別事業説明及び工事実施に当たって要望の聞き取り調査を実施した。

5. 後工区における進捗状況

用地取得交渉（沿道地権者92名）

- ① 交渉方法 沿道地権者への対面での用地交渉の実施
（数回訪問し不在の場合は、アンケートにて意向を確認）
- ② 地元町会長及び商店会長へ情報提供の依頼
- ③ 東京都宅建協会北支部及び地元不動産会社へ情報提供を依頼
- ④ 北区ホームページ、志茂まちづくりニュースへの掲載及び無電柱化ニュースの発行等による情報募集
- ⑤ 賃借候補地の検討

沿道マンションの敷地について、マンションの管理組合から函面貸与を受け、後工区における地上機の設置場所として有効性の検討を行ったが、当該敷地前の地下埋設配管の輻輳状況により、活用が難しいため借地交渉を断念した。

※令和4年2月現在、用地取得箇所なし。

6. 今後の予定

（1）先工区

令和4年5月	詳細設計実施
令和5年度	工事着手（工事スケジュールは、地元住民の要望等を参考にし、調整の上決定）

（2）後工区・検討工区

令和6年3月の事業認定期限に向けて、引き続き用地取得及び地下埋設配管の輻輳などの技術的検討を進めるとともに、今後の事業化の可否等を含め検討する。